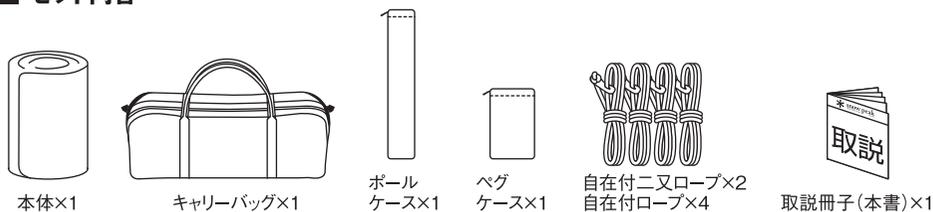
取扱説明書　Ver 1.00

TP-606

ランドベース6

このたびはスノーピーク製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この製品はキャンプ用シェルターです。安全にご使用いただくためにも必ずこの取扱説明書をよく読んでからご使用ください。また、読み終わった後も大切に保管してください。製品には万全を期しておりますが、フィールドでご使用する前に安全な場所で組立、取扱い方法及び付属品の確認をしてください。説明内容で理解できない点及び製品に不具合が確認された際には、直ちに使用を中止しご購入いただきました販売店様もしくは弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

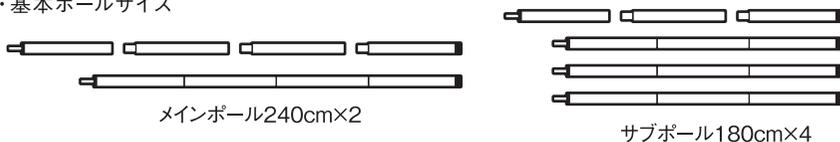
■ セット内容

セット内容は一般的な条件下での設営を基本としたものです。頑丈で長めのペグや、ロープなどを用意されると、柔軟な対応が可能となります。ペグやロープ、自在などは消耗品ですので、常に予備を携行することをお勧めします。

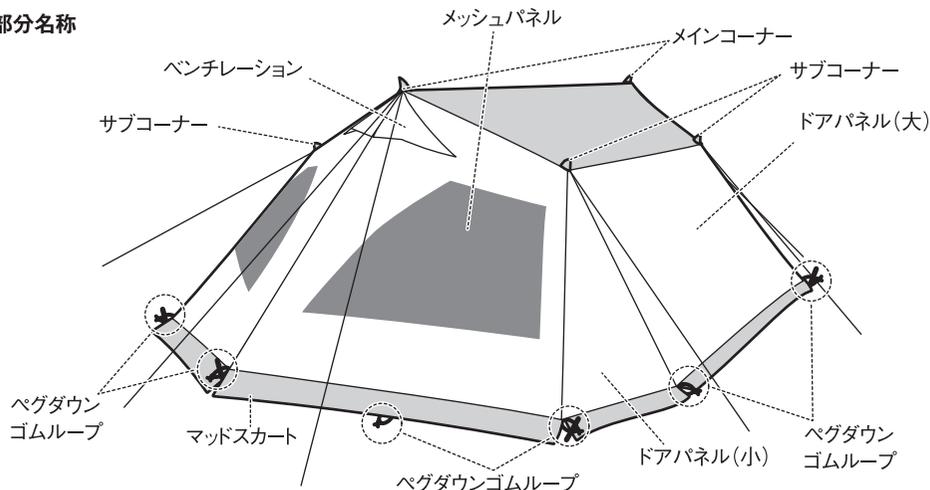
■ 初めてお使いになる前に

品質には万全を期しておりますが、お使いになる前に必ず試し張りを行い、付属品や設営手順を確認してください。万一不具合があった場合は、お買い求めになった販売店様または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

本品にはポール、ペグ、ハンマー等は含まれておりません。

・基本的な設営にはタープ用ポール×6本、ペグ×最低22本が別途必要です。推奨サイズをご参考の上、ご用意ください。

・基本ポールサイズ

・推奨ペグサイズ：打ち込み長さ25cm以上

部分名称

ご使用の前に　よく読んで予測される事故を回避し安全にご使用ください。

⚠危険 明らかに生命にかかわる重大な事故が予測される行為を示します。

⚠警告 場合により重大な事故に至る行為を示します。

⚠注意 ケガや本体破損、物品破損として拡大損害の原因となる行為を示します。

取扱上の注意

⚠危険 明らかに生命にかかわる重大な事故が予測される行為を示します。

- このタープの素材は難燃性ではありません。タープの下では燃焼式のランタンやコンロ、ヒーターなどの熱源や、マッチ、ローソク、ライター、タバコなどの裸火や炎は絶対に使用しないでください。限られた空間での火気の使用は火災の恐れがあり大変危険です。
- タープの下での燃料を保管したり、燃料を補給するなど、引火性のあるものを持ち込まないでください。

⚠警告 場合により重大な事故に至る行為を示します。

- 気象状況には常に細心の注意を払い、風の強いときや悪天候が予想されるときは速やかにキャンプを中止して安全な場所へ避難してください。
- 風の吹き抜けるような場所や、雪崩、がけ崩れ、急な出水などの恐れのない地盤のしっかりとした、水はけの良い平坦な場所を選んで設営してください。

⚠注意 ケガや本体破損、物品破損として拡大損害の原因となる行為を示します。

- 本製品は常設用ではありません。
- 日差しによりタープの表面は低温やけどに発展するほどの高温になります。十分ご注意ください。
- たき火や花火などのそばで組み立てたり、使用しないでください。火の粉を被り、生地に穴を開けてしまう場合があります。
- タープの設営・撤収の際は、風に飛ばされないようポールをしっかりと支え、ペグを確実に打ち込んでください。ポールの転倒による先端のハネ返りなどで思わぬ事故に繋がる恐れがありますので必ず周囲の安全を確認してください。
- ペグや張り綱でしっかりと固定して使用してください。
- タープ素材は長時間日光にさらされた場合、退色や生地劣化などの強度低下を起こしますので、常設用として使用しないでください。

使用前の準備

● 張綱（自在付ロープ）、ペグダウンの位置

張綱の固定、ペグダウンは下図のように行ってください。

自在付きロープ

自在付き
二又ロープ

サブコーナー

メインコーナー

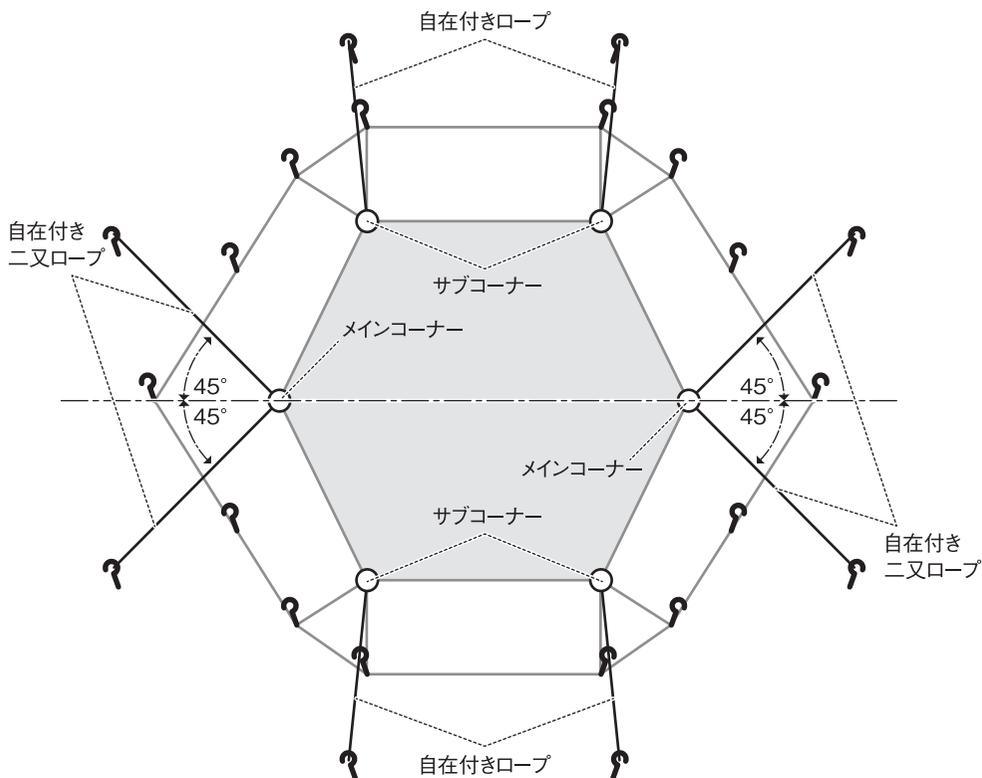
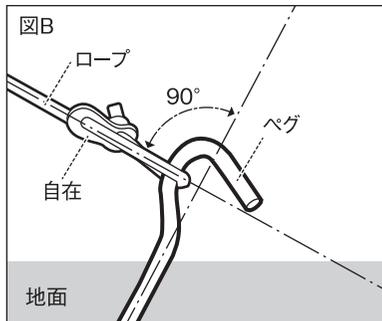
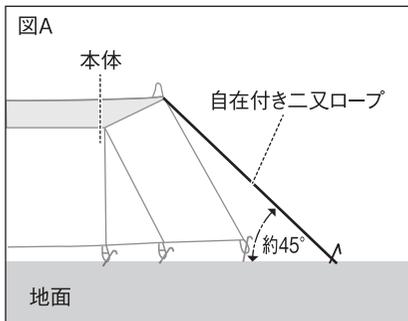
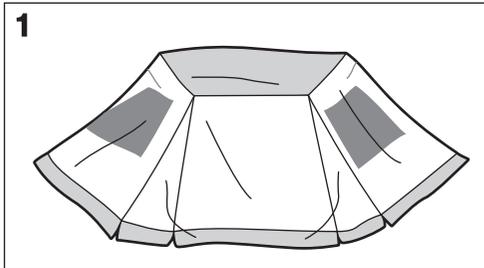
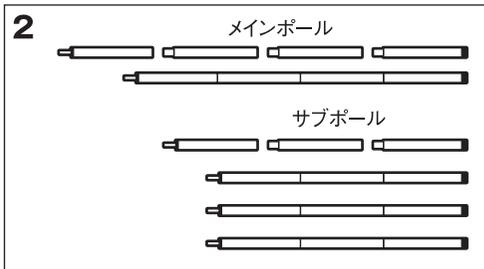
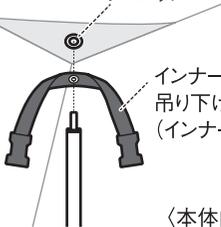
45°
45°

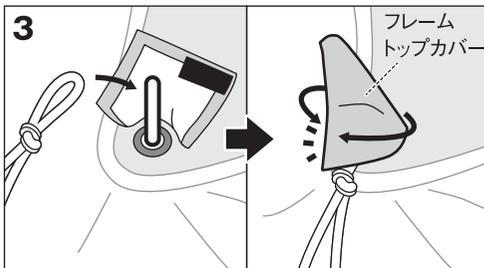
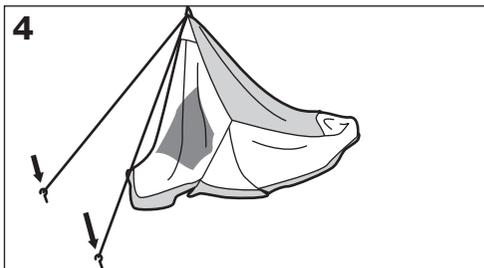
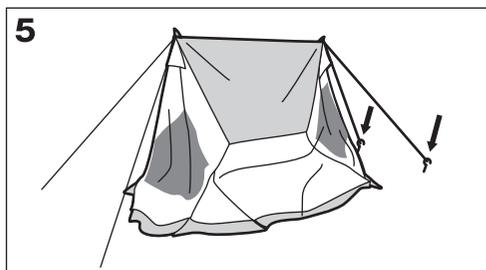
45°
45°

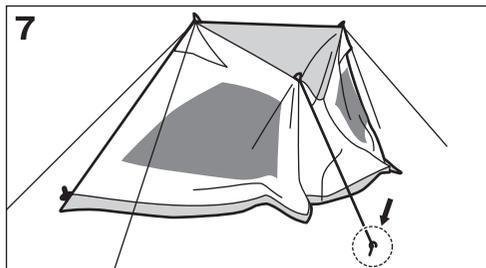
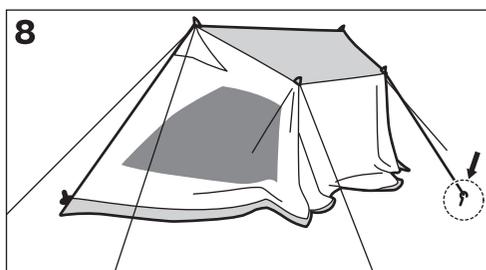
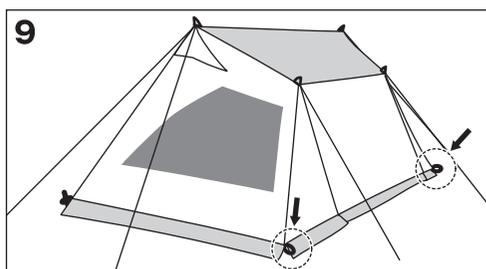
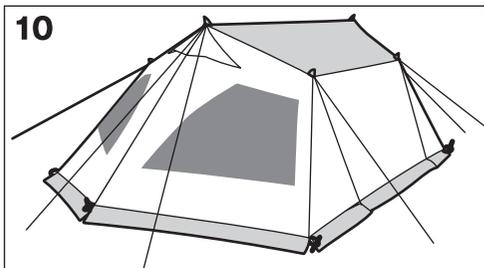
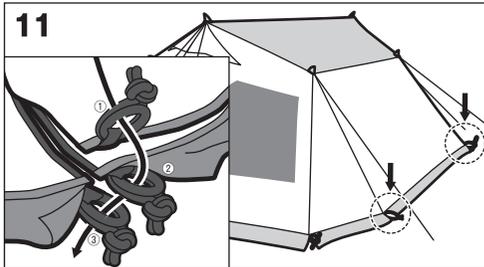
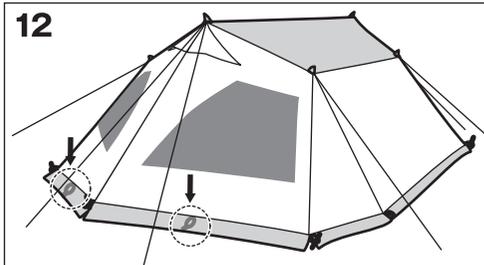
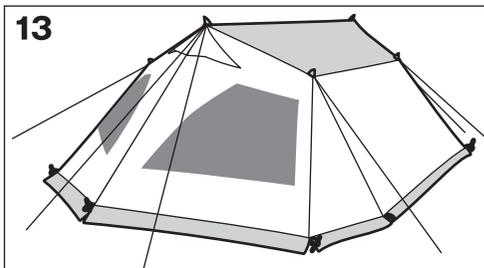
メインコーナー

サブコーナー

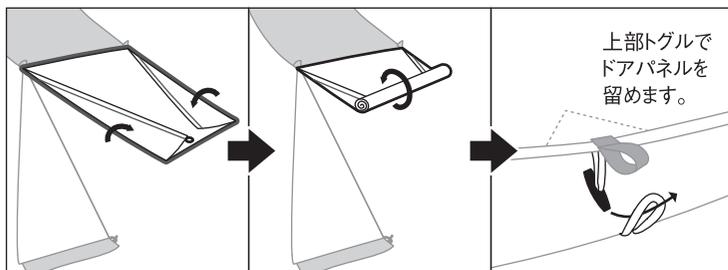
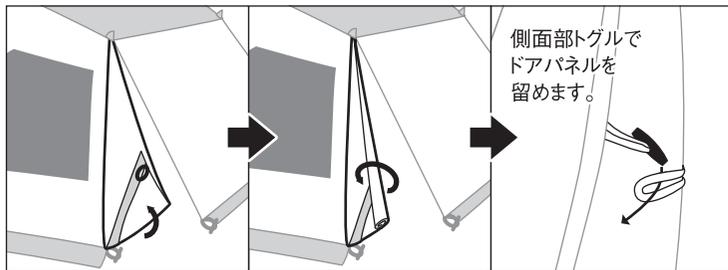
自在付き
二又ロープ

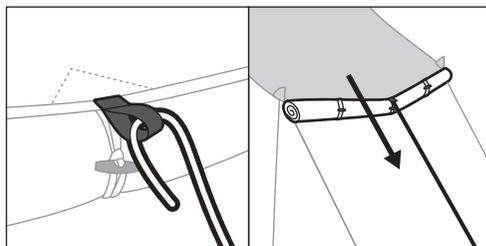
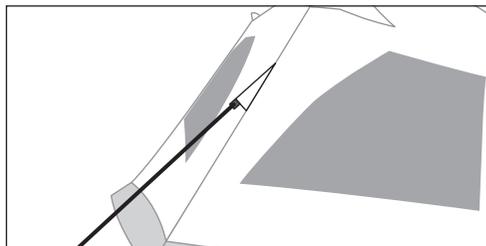
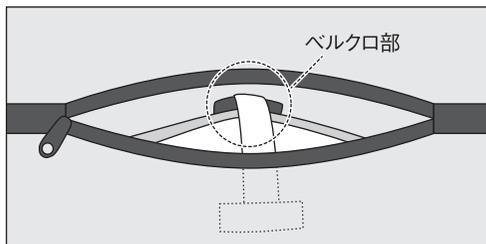
自在付きロープ

メインコーナーのロープ間の角度が90°以上広い位置でペグダウンするとポールにテンションが伝わらず、正しく設営することができなくなりますので注意してください。ペグダウンはタープからできるだけ遠くに行ってください。設営したとき、ロープの角度が地面に対し約45°となるのが理想的なペグダウンの位置です。〔図A〕また、ペグを打ち込む角度はロープに対して90°になるようにペグダウンします。〔図B〕

設営　設営は必ず2人以上で行ってください。

本体を半分折の状態で広げます。
風の吹き抜けるような場所や、雪崩、がけ崩れ、急な出水などの恐れのない地盤のしっかりとした、水はけの良い平坦な場所を選んで設営してください。
※設営前にすべてのファスナーを閉めた状態であることを確認してください。

ポールを準備します。
メインポール240cm×2本、サブポール180cm×4本を用意します。

インナールームを使用する場合

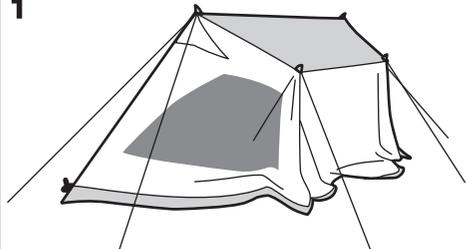
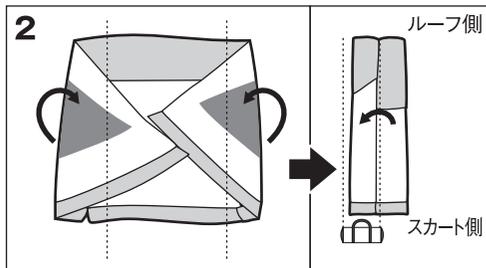
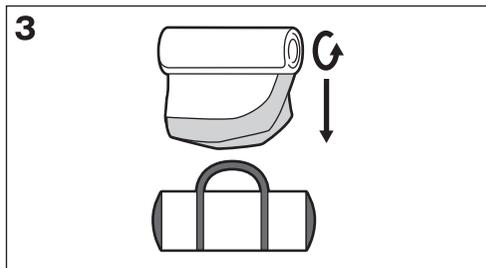
内側からメインコーナーまたはサブコーナーにあるグロメット部にインナールーム用の吊り下げテープを同時に通します。
インナールームを使用する場合、この時点で本体内側からインナールーム用の吊り下げテープを通します。
詳しくはインナールームの取扱説明書をご覧ください。

メインコーナーにポールを差し込み、ロープを掛ける。
本体のメインコーナーにメインポール先端を差し込み、自在付二又ロープを掛けた後、フレームトップカバーを巻き留めます。

メインポールを立て、ロープをペグダウンします。
※この作業は必ず2人以上で行ってください。
1人がメインポールを立てて、もう1人がペグダウンします。ペグダウンの位置は3ページの「張綱（自在付ロープ）、ペグダウンの位置」に従ってください。

反対側のメインコーナーもロープを掛け、ペグダウンします。
反対側のメインコーナーも「3」同様の手順でロープを掛け、ペグダウンします。

メインコーナーのボトム部分をペグダウンします。
メインコーナー下のボトム部分にある、ゴムループをペグダウンします。続いて対角側のボトム部分もペグダウンします。

サブコーナーを立ち上げ、ペグダウンします。
※この作業は必ず2人以上で行ってください。
「3」と同様に、サブコーナーにサブポール、自在付きロープを掛けます。
1人がサブポールを立てておさえ、もう1人がペグダウンします。ペグダウンの位置は3ページの「張綱（自在付ロープ）、ペグダウンの位置」に従ってください。

もう一方のサブコーナーも立ち上げる。
もう一方のサブコーナーも「7」と同様に設置します。

サブコーナーのボトム部分をペグダウンします。
サブコーナー下のボトム部分にある、ゴムループをペグダウンします。同じく反対側のボトム部分もペグダウンします。

メインコーナーの向こう側もサブコーナーを立ち上げます。
メインコーナーの向こう側にあるサブコーナーも「7」「8」に従って立ち上げ、「9」同様ペグダウンします。

ドアパネルのボトム部分をペグダウンします。
ドアパネルのボトム部分にあるゴムループをペグダウンします。(4カ所)
その際、上から①ドアパネル(大)、②メッシュパネル、③ドアパネル(小)の順でペグを通してください。

メッシュパネルのボトム部分をペグダウンし手ください。
メッシュパネルのボトム部分にあるゴムループをペグダウンします。(4カ所)
マッドスカートに隠れていますので、めくってペグダウンしてください。
※ペグダウン時にハンマーでスカート部を傷つけないように注意してください。

全ての部分のペグダウンが完了したら、
各ロープにたるみが無いか確認して完成です。

※ロープの引き過ぎにご注意ください。強く引きすぎている場合はその方向に大きなしわが発生します。しわの出ている方向のロープを緩めて、全体のテンションバランスを調整してください。
※本体が緩んだ状態やしわの入った状態で使用すると、風を大きく受けて倒れたり、雨が流れず溜まってしまうなど、大変危険です。

出入口の作り方

ドアパネル（大）のたたみ方
ドアパネル（大）の下部を内側に畳んでから、巻き上げると綺麗に収納できます。

ドアパネル（小）のたたみ方
ドアパネル（小）の下部を内側に畳んでから、巻き上げると綺麗に収納できます。

その他の使用方法

雨水溜まり対策
ドアパネル（大）の上部中央にあるループにロープを通します。そのロープをペグダウンし、屋根部を下げる事で、本体に雨水が溜まるのを軽減します。

風対策
本体側部にあるループにロープを通し、ペグダウンします。風がある時のパネルのバタつきを抑制することができます。

ベンチレーションの開閉
本体内側のジッパーを開け、ベンチレーションを支持している部分のベルクロを外すとベンチレーションが閉じ、取付けるとベンチレーションが開きます。

撤収

撤収は基本的に設営と逆の手順で行ってください。
※インナールームを取付けた場合はポールを取り外す際にインナー吊り下げテープを紛失しないように注意してください。

本体は、キャリーバッグのサイズに合わせて折り畳んでいくと、綺麗に収納できます。
※濡れたままの保管は生地劣化やカビ発生の原因になります。9ページの「メンテナンス・保管」に従い適切に保管してください。

折り畳みはルーフ側から空気を抜くように畳んでいくとスムーズに作業ができます。

結露について

空気中に含まれている水分が急激に冷やされて霧状になったものが結露として現れます。特に狭いテント等の空間では、通常の室内よりも水蒸気の濃度が高くなり、結露の発生する確率が高くなります。原因としては、人体構成要素の約60%を占める水分が、呼吸や汗などにより放出され、水蒸気となりテント内に結露が発生します。テント内では、特にフライシート・ボトム部分などの防水性能が高い部分に結露が発生しやすくなります。結露は優れた透湿防水素材でも使用状況により完全に防ぐことは不可能です。ご使用中は結露軽減のために適時換気を行ってください。

撥水・防水性能について

- 本製品はいずれの生地にも高性能の撥水加工を施していますが、生地の特性上、撥水性能（撥水の仕方や耐久性）に若干の差が見られる場合があります。また、ご使用を重ねますと撥水性能が低下する場合があります。性能が低下した場合は市販の撥水スプレー等を、それらの説明書をよくお読みの上ご使用ください。
- 防水性の高い生地を使用しておりますが、地面の水溜りなどへ長時間接触していると雨水が浸み込む場合があります。
- 農薬などでPUコーティングが破壊され耐水圧が異常低下してしまう場合があります。この症状と判断された場合、製品の保証が出来なくなりますのでご注意ください。
- 撥水剤の影響によりロゴマークが剥離する場合があります。

紫外線の影響について

- 本製品にはルーフの生地にUVカット加工を施しています。UVカット加工は、人体にとって有害な紫外線の透過を抑えると共に、生地の強度劣化を緩和します。

※UVカット加工は、紫外線による人体への影響や、素材劣化を防止するものではありません。

メンテナンス・保管

- 本製品はポリエステル生地を組み合わせて使用しています。生地の特性を考慮し、できる限り色移りし難い加工と配色パターンを採用していますが、保管状態などにより、色移りが発生する場合があります。ご了承ください。また、濡れたままの保管は避けてください。
- 濡れたまま保管すると、カビや悪臭、生地の色移り、生地の劣化などのトラブルの原因になりますので、使用後は風通しの良い日陰で十分に乾燥し、柔らかいブラシなどで泥汚れを落としてから保管してください。
- ポールは表面の汚れを落とし、十分に乾燥させてから保管してください。濡れたまま保管すると腐食、強度が低下します。ジョイント部分は常に清潔にし、少量のシリコン系潤滑剤を薄く塗布してください。塗布し過ぎると生地に油ジミができますのでご注意ください。
- 高温多湿を避け、直射日光の当たらない風通しのよい場所に保管してください。
- ファスナーに泥や砂、ホコリなどが付着したまま使用すると摩耗し破損の原因になりますので、ブラシなどを使い常に清潔にしてください。また、スライダーの動きを滑らかにするために、少量のシリコン系樹脂剤を定期的に塗布してください。塗布し過ぎると生地に油ジミができますのでご注意ください。
- 小さな生地の破損は市販のリペアテープで補修できます。補修の際はリペアテープの説明書をよくお読みください。
- ご使用により広範囲にわたり素材が劣化し、耐久度合を超えたものは修理できない場合があります。
- 次回の使用に備え、張り綱などの付属品も含め、十分に保守、点検をしてください。
- シームテープはPUコーティングが痛まない程度の温度設定で圧着されていますが、使用を重ねるにしたがい剥離してしまう場合があります。剥離が確認された場合は、アイロンを低温に設定し、剥離箇所のみを再度圧着してください。熱を掛け過ぎた場合生地が変色したり劣化が促進されますのでご注意ください。シームテープは無理やり剥離させないでください。PUコーティングが一緒に剥離された場合、修理できなくなる可能性があります。
- 樹液が付着してしまうときれいに除去することはできません。樹液が垂れそうな木の下を避けて設営してください。溶剤などにより無理に除去すると生地やコーティングを傷めます。

品質保証について

お買い求めいただきました製品は万全を期してますが万一不備な点がございましたら、お買い求めの販売店または弊社までご連絡ください。製造上の欠陥が原因の場合は無償で修理または交換させていただきます。その他の場合は適正な価格で修理させていただきます。修理・交換の判断は弊社の裁量によるものとさせていただきます。また、以下の場合は保証、修理できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

1. 取扱説明書に従わなかったと判断した場合。
2. 素材の経年劣化による製品の寿命。
3. 改造及び粗雑な扱いによる製品の故障。
4. 不測の事故による製品の故障。
5. その他製造上の欠陥以外による製品の故障。
6. ゴミやサビによる故障。
7. 分解したことによる不具合の発生または破損。
8. 落下やその他の衝撃による部品の変形や破損による不具合。
9. 消耗品の劣化、破損、故障及び付随する不具合。
10. 他社製品との組合せによる故障。

修理について

●本格的な修理が必要な場合は、お買い求めになった販売店または弊社ユーザーサービス係までお問い合わせください。
●修理を依頼される場合は、必ず十分に乾燥させ、汚れをきれいに落としてください。
●修理品には修理箇所がはっきりと解るように、必ずメモまたは荷札を付けてください。また破損時の状況をできるだけ詳しく書いたメモを添えてください。
●修理品の運賃並びに修理費については以下のように規定させていただきます。
1.保証対象の場合：往復運賃並びに修理費は弊社にて負担いたします。
2.保証対象以外の場合：往復運賃並びに修理費は、お客様のご負担とさせていただきます。

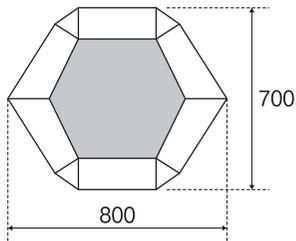
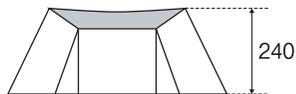
スペック

●セット内容: タープ本体、自在付二又ロープ（×2）、自在付ロープ（×4）、キャリーバッグ、ポールケース、ペグケース、取扱説明書

●材　　質: 本体／150Dポリエステルオックス・遮光ピグメントPUコーティング耐水圧1,800mmミニマム（天井部） 150Dポリエステルオックス・PUコーティング耐水圧3,000mmミニマム（ウォール部）・テフロン撥水加工・UVカット加工、マッドスカート／210Dポリエステルオックス・PUコーティング

●キャリーバッグサイズ: W80×D32×H32cm

●重　　量: 12.5kg

●カ　ラ　ー: ベージュ×グレー

不明な点やお気付きの点がございましたら、販売店様または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

スノーピークユーザーサービス

0120-010-660
（9:00〜17:00）

userservice@snowpeak.co.jp

株式会社スノーピーク
〒955-0147 新潟県三条市中野原456
tel:0256-46-5858 fax:0256-46-5860
www.snowpeak.co.jp

MADE IN CHINA